

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	水間 宗幸
連絡先メールアドレス	mizuma@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	専任講師
所属	看護福祉学部 社会福祉学科
略歴	愛知教育大学大学院 教育学研究科 障害児教育専攻 終了 宮崎医療管理専門学校 介護福祉科 専任講師 九州看護福祉大学 看護福祉学部 社会福祉学科 助手 九州看護福祉大学 看護福祉学部 社会福祉学科 助教 九州看護福祉大学 看護福祉学部 社会福祉学科 専任講師
取得学位	修士(教育学) (愛知教育大学) 1996年
担当科目	障害児心理学、発達心理学Ⅱ、障害の理解、 学校教育の心理学、教育実習、教育実習指導、発達心理学、 障害時療育支援論
関連資格	小学校教諭一種、中学校教諭一種(社会)、養護学校教諭一種
専門分野	特別支援教育、臨床発達心理学、
所属学会	日本特殊教育学会、日本発達心理学会、日本教育心理学会、 日本小児精神神経学会
現在の研究テーマ	発達障害児者への生涯発達支援(特に思春期、青年期における発達支援のあり方に関する研究)
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>【著書】</p> <p>(共著)イルカ・セラピー入門 自閉症児のためのイルカ介在療法、ブレーン出版(2003)</p> <p>(共著)シリーズ臨床発達心理学・理論と実践5 思春期・成人期の社会適応、ミネルヴァ書房(2010)</p> <p>(共著)発達障害のある子の自立に向けた支援 一小・中学生の時期に、本当に必要な支援とは?、金子書房(2015)</p> <p>(共著)必携 発達障害者支援ハンドブック、金剛出版(2016)</p> <p>(共著)発達障害者白書2018年度版、明石書房(2017)</p> <p>【学術論文】</p> <p>成人期に発達障害を告知されたケースのライフステージからの検討—語り手記から社会性の獲得を考える— 九州看護福祉大学紀要(2006)、単著</p> <p>久留米市とその周辺地域における軽度発達障害児の支援システム LD研究 第13巻1号(2004)、共著</p> <p>学校で取り組めるコミュニケーションの難しさへのアセスメントと方向付け (特集シリーズ・発達障害の理解(4)学校教育と発達障害) -- (心理臨床家のアセスメントから始まる支援)、臨床心理学 14(4), 521-524(2014) 金剛出版、単著</p>

	<p>【報告書】</p> <p>平成 19 年度特別支援教育学校支援プロジェクト報告書—荒尾市立荒尾第一小学校における学生スタッフ派遣型モデルの取り組み 九州看護福祉大学(2008)、共著</p> <p>成人後に診断を受けた軽度発達障害者の現状に関する研究 平成 19 年度～20 年度科学研究費補助金(若手研究(B))研究成果報告書(2009)、単著</p> <p>【その他】</p> <p>(監修)めざせ！ポジティブADHD あーさ著、書肆侃侃房(2007)</p> <p>(執筆)ともだちとおしゃべりするってたのしいね(ワークブック) 特定非営利活動法人アスペ・エルデの会発行(2011)</p> <p>(執筆)自分の「正体」を知る意味—成人期に発達障害を告知された場合から考える— アスペハート vol.26 NPO 法人アスペ・エルデの会(2010)</p> <p>さらに豊かな「やりとり」の世界へ(第4回)有言実行の A 君のこと、アスペハート: 広汎性発達障害の明日のために , 13(1), 120-123, (2014)アスペエルデの会, 単著</p> <p>さらに豊かな「やりとり」の世界へ(第5回)こころのステータスバーでやりとりを広げてみよう、アスペハート: 広汎性発達障害の明日のために 13(2), 96-99, (2014)アスペエルデの会, 単著</p> <p>さらに豊かな「やりとり」の世界へ(第6回)「伝えたい」と思うなかみを育てるということ、アスペハート: 広汎性発達障害の明日のために 13(3), 106-109, (2015)アスペエルデの会, 単著</p>
<p>関連業績 (受賞歴・科研費・特許等)</p>	<p>成人後に診断を受けた軽度発達障害者の現状に関する研究(科学研究費補助金(若手研究(B))・課題番号:19730418)(研究期間2007～2008年)</p>
<p>社会活動・社会貢献</p>	<p>荒玉地区特別支援連携協議会 委員(2008～現在に至る)</p> <p>荒尾市特別支援連携協議会 委員(2008～現在に至る)</p> <p>玉名市特別支援連携協議会 委員(2008～現在に至る)</p> <p>日本財団助成事業「次世代育成と発達障害児者支援の体験博覧会2010」共同開催及び 実行委員長(2010)</p>